

# 全国瞬時警報システム(Jアラート)警報時の対応について ～行動編～

Jアラート警報の意味を理解し、情報収集しながら適切な行動に努めてください

## ミサイルが発射された場合

- 屋内にいる場合
  - 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する
- 屋外にいる場合
  - 近くの建物(できればコンクリート造り等頑丈な建物)や地下に避難する
- 近くに建物がない場合
  - 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る

### ☆ポイント

ミサイル着弾時に爆風や破片等による被害を避けるための避難行動を取ること

## ミサイルが落下した場合

- 屋内にいる場合
  - 換気扇を止め、窓を閉め、目張りして室内を密閉する
- 屋外にいる場合
  - 口と鼻をハンカチで覆いながら直ちに現場を離れ、密閉性の高い建物又は風上に避難する
- テレビ、ラジオ、インターネット等で情報を収集する
- 行政からの指示(同報無線等)があれば、指示に従う

### ☆ポイント

弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が異なるため、避難行動を続けながら情報を収集すること

## ミサイルが通過した場合

- 避難行動をやめ、引き続き情報収集に努める
- 落下物らしきものを発見した場合は決して近寄らず、警察・消防に連絡する
- 防災行政無線等による指示があった場合は指示に従って行動する

参考:国民保護ポータルサイト

ミサイルが発射された場合

始業前

- 登校前の児童生徒は、自宅待機させる(事前指導)
- 授業開始を遅らせる等の措置を取り、児童生徒、保護者に通知する

登下校中

- 登下校中の児童生徒は近くの建物に避難させる(事前指導)
- 電車やバス(乗合バス)に乘車している場合は、事業者の指示に従う(事前指導)
- スクールバス乗車中の場合は、バスを降り近くの建物に避難するか、バスに乘車したまま比較的安全な場所(地下やトンネル等)に移動し、避難姿勢をとる(事前指導)

児童生徒在校時

- 教育活動を中止し、児童生徒を速やかに屋内(校舎等)に避難させる
- 屋内(校舎、寄宿舎等)にいる場合は、爆風により窓ガラス等が吹き飛ぶおそれがあるため、できる限り窓から離れさせる

放課後(児童生徒が残っている場合)

- 課外活動(部活動等)を行っている場合は中止し、児童生徒を屋内(校舎等)に避難させる

ミサイルが通過した場合

- 安全が確認でき次第避難行動をやめ、教育活動等を再開する
- 引き続き、テレビやラジオ、インターネット等で情報を収集する

掛川市教育委員会(静岡県教育委員会作成を加筆修正)